

## 平成26年第9回沼津市教育委員会定例会会議録

1 日 時 平成26年9月11日（木）午後3時15分～午後3時50分

2 場 所 沼津市水道部庁舎 3階 会議室

### 3 日 程

(1) 会議録署名人の指名（細沼委員 三好委員）

(2) 前回会議録の承認（久松委員 細沼委員）

(3) 議 案

なし

(4) 協 議

なし

(5) 報 告

1) 2014高校生しゃべり場INぬまづの実施報告について

(6) そ の 他

1) 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」について

### 4 出席者等

委員長 土屋葉子、委員長職務代理者 久松但、委員 細沼早希子、委員 三好勝晴、  
教育長 工藤達朗、教育次長 工藤浩史、学校教育課長補佐 山田晃良、  
市立高校長兼中等部校長 川口孝博、図書館長 宮下義雄、教育企画室長 井原正利、  
学校管理課長 塩崎滋、生涯学習課長兼勤労青少年ホーム館長兼ゆめとびら舟山所長  
中村朗、教職員研修センター所長 神谷修、少年自然の家所長 石井学、市立高校事務長  
杉山善英、図書館事務長 岩崎克己、スポーツ振興課長兼勤労者体育センター所長 原靖、  
文化振興課長 勝又恵三、青少年教育センター所長 相磯幸代、教育委員会調整担当  
新井寿明、教育企画室主事 和泉百映、教育企画室主事 石渡 輔

### 5 会 議

土屋委員長が午後3時15分、開会を宣言する。

土屋委員長より会議を公開とすることを委員に諮り、了承される。

傍聴人 なし

土屋委員長より、会議録署名人に細沼委員、三好委員を指名する。

### 6 教育長挨拶

こんにちは。私からは、一点ご報告申し上げます。

現在、県の管理主事が学校をそれぞれ訪問しており、私も、時間が取ればなるべく一緒に訪問するようにしています。今日は、片浜小学校へ次長も一緒に訪問をしてきました。

私は、ずっと高校生を教えてきました。18歳までの生徒を教えていたのですが、教育で重要な時期はどこか、見れば見るほど小学校が重要であると改めて思います。教育委員のみなさんにも、多くの学校を見ていただくよう、これから事務局としても企画いたしますが、小学校1年生の小さな子が小学校6年生になりますと、体が大きくなるだけでなく、こんなにもしっかりするものかと驚くくらい劇的に変化します。人間の成長段階における心の成長、体の成長、基本的な生活習慣の成長など様々な成長は、小学校1年生から6年生までが一番大きいのではないかと思います。そう考えると、今のひとりひとりの子どもたちの生涯を平均84歳、85歳だとすると、たったこの6年間の教育が、その人の80何年まで生きていく基礎基本になると思うので

す。生涯学習の基礎基本を作るものを一言で学校教育という言い方をしますが、学校教育は小学校、中学校、高等学校、最高大学まであります。その中でもやはり小学校での教育が特に重要であると思います。それだけに、日頃から小学校教育の使命、教育の使命は重要であると先生方には話しています。

また、子どもの頃の記憶の中で、中学校ではあの先生に教わった、高校生になればさらにあの先生にあれを教わったということと比較的覚えているのですが、小学校1~2年生の頃の先生に教わったことを明確に覚えていることは少ないです。ましてや何を教わったかなどということは殆ど覚えていないものです。小学校5~6年生になりますと、多少はどの先生に何を教わったかの記憶はあります。

そのことの重要さを私は感じています。何を教わったかを覚えているということはそれだけ意識しているということです。自分というものをある程度持っているので、先生が好き嫌いということも意識しています。しかし、小学校低学年の頃のことを覚えていないということは、殆ど意識なく先生の言ったことを体に染み込ませていると思うのです。そう考えると、より一層小学校の低学年教育が大切だと思い、今日も小学校を見てきました。

今後とも小学校教育を大切に考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

## <報告>

### 1) 2014 高校生しゃべり場 I Nぬまづの実施報告について

(生涯学習課長 資料に基づき説明)

土屋委員長 本件に対するご質問、ご意見等はありませんか。

三好委員 時間はどれくらい行ったのですか。

生涯学習課長 しゃべり場は2時間くらいかけて行っています。

三好委員 企画としては、とても良いものだと思います。今後も、継続して続けていけると良いと思います。全面的にバックアップをしていただきたいと思います。

生涯学習課長 ありがとうございます。この事業につきましては2回目ということで、私も手探りをしながら実施しております。実際に開催してみますと、終わるころには高校生同士が意見を交わしたことで仲良くなり、この場だけで終わるのはもったいない、何か自分たちでも繋げていきたい、という動きが見られとても嬉しく思いました。

今後も、このような形でラフに意見を出せる場所を提供していくとともに、また来年以降も、3年目4年目と続けていく中で、マンネリ化しないように工夫しながらやって行きたいと思っております。

土屋委員長 私はしゃべり場を聞かせていただきましたが、会場に入ってきたときすでにみなさんが馴染んでいたように感じました。始める前に一工夫あったのではないかと思います。どんなことをされたのでしょうか。

生涯学習課長 当日は初対面ですので、いくら若い方たちでも、初めて会って話し合うということは、緊張もあり大変だということで、午前中に集まいただきました。バスで、明治史料館、北消防署、プラサヴェルテの3か所を見学いただきました。明治史料館では沼津の歴史を見ていただき、その後、北消防署の最新の防災システムを見せていただき、新しい施設のプラサヴェルテの中も見せていただきました。その際、バスの中で自己紹介を行いまして、また、高校生同士が話をするなどの時間を作りました。高校生は行きのバス

で仲良くなり、その後昼食を一緒にとり、「2014高校生しゃべり場INぬまづ」をやらせていただきました。

久松委員 これは、敬老行事みたいに恒例行事にはならないのでしょうか。

生涯学習課長 来年以降検討させていただきます。

土屋委員長 「2014高校生しゃべり場INぬまづ」を載せている「ぬまづたぶろいど。」は、何部くらい作っているのでしょうか。

生涯学習課長 「ぬまづたぶろいど。」につきましては、各高校の各クラスに一部ずつ行き渡るような形で、その他、学校の掲示版等に掲示していただくよう、各学校に配布させていただいております。また、図書館等にも配布させていただき、ホームページにも掲載しております。

土屋委員長 ほかにございませんか。

それでは本件はご報告を受けたということでご了承願います。

## <その他>

- 1) 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」について  
(教育企画室長 資料に基づき説明)

教育企画室長 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」が6月20日に公布され、平成27年4月1日から施行されることとなりました。先月22日に開催された市町教育長研修会において、文科省専門職から新制度の留意点について説明がありましたので、その内容を要約した制度改革の内容となります。

土屋委員長 本件に関する、ご質問やご意見はございますか。

教育長 一番大切なことは、現在の教育委員会は執行機関ですが、それはそのまま温存されたということです。初めは、市長が全部執行し、教育委員会は付属機関という案もありました。しかし、最終的には市長は市の執行機関、教育委員会は教育の執行機関でありますので、それぞれが協議し、話し合うということになります。今後は予算の前に総合教育会議で、市長と教育委員と教育委員会の方向性について協議することになると思います。総合教育会議は、市長が主催者となりますから、そこが大きく変わってくると思います。

もう一つは、今度の新教育長は完全な特別職となります。今までの教育長は、特別職であり一般職でもあり、非常に中途半端な立場でありましたが、今度は完全なる特別職となりますので、地方教育行政の処分規定も該当しくなくなります。教育長に対しては、市長が直に任命することとなります。

今後、総合教育会議がどういう形になってくるかが鍵になるかと思えます。沼津市のように、首長が非常に理解があるところと、自己主張の強い首長がやる総合教育会議の位置づけ、あり方により、教育に首長の意向が大きく出てしまいます。したがって、任期を3年としたのは、首長の任期4年の間に1回は教育長を任命する為であります。

その他のことでは、新しい教育委員会制度になったからと言って、劇的に変わるということはないと思いますが、首長によって変わってくることは間違いないと思います。

土屋委員長 地方教育行政の組織については、県も同じような組織構成なののでしょうか。  
教育長 県にも全く同じ組織があります。

首長が変わると、教育委員会は完全な分離独立の執行機関と言いながらも若干の変化はありうるかもしれませんが、最終的な執行機関は新教育長、教育委員です。

もう一つ教育委員のあり方が若干変わるのは、新教育長は現在の教育委員長でもありますので、新教育長が独走しないように、教育委員のチェック機能が強くなります。

土屋委員長       ほかになにかございませんか。

午後3時50分   閉会